「竹林をめぐる地域社会・地理学・学校教育の連携」

東北地理学会 2025 年度第 1 回研究集会

【日時】　2025 年 12 月 13 日　13:00～17:00

【場所】　東北学院大学　土樋キャンパス　ホーイ記念館　H302 教室
〒980-8511 宮城県仙台市青葉区土樋一丁目 3-1

※地下鉄五橋駅南 1 出入口から地図の矢印に沿ってお進みください。

【趣旨】

各地で深刻化する放置竹林問題を念頭に、地域固有の条件も考慮しつつ、その解決に向けた地域社会・地理学・学校教育の連携のあり方について宮城県のタケノコ産地を事例に考える。

【プログラム】

1．趣旨説明：西城　潔（宮城教育大）
2．文書・地図・画像資料からみる竹林の変遷－名取市愛島塩手地区－：西城　潔
3．地図・画像資料からみる竹林の変遷－丸森町－：加藤優和（宮城教育大・学）
4．人文地理学からみた都市化と竹林利用の変化：庄子　元（東北学院大）
5．宮城県農業高等学校における竹林の教材化と竹の活用事例：小島宗工（宮城県農業高等学校）・鈴木大介・長嶋奏汰・徳永瑛斗・川村梓・菅原亜姫・馬上心紀（宮農高生）
6．愛島もりあげ隊の取り組み：今野広司（愛島もりあげ隊 代表）
（休　憩）
7．講演『炭がつなぐ人と地域と未来　～放置竹林問題から見えてくる炭の可能性～』：
深澤義則氏（温室効果ガス削減推進市民ネットワーク（G-RED）代表）
8．総合討論